

South Wind

サウスウィンド Sep. 2024 Vol.105

特集

あの国が知りたい！～インドネシア～



Contents/ 目次

特集 あの国が知りたい！～インドネシア～	2,3
日本語でつながる「宮崎県の地域日本語教育」	4
Hear! Here Voices	
～リー・ケヴィンさん(アメリカ出身)～	5
JICAデスク宮崎より	
～お雛様ブラジルへ行く～	6
宮崎県国際交流協会ニュース	7
INFORMATION	8

インドネシア、ジャワ島の結婚式の様子です。花婿と花嫁、そして参列者は、鮮やかな模様が施されたパティックの伝統衣装を纏っています。パティックはインドネシアの伝統的なろうけつ染めの布で、ユネスコの無形世界遺産に登録されています。



公益財団法人 宮崎県国際交流協会
<https://www.mif.or.jp>

2023年12月末現在、宮崎県に住む外国人で2番目に多いのがインドネシアの方々です(1,869人)。大小合わせて13,000以上の島があり、300以上の民族と言語を持つ多様なインドネシア。今回は、ジャワ島出身のヌルさんとティアさんに伺ったお話を中心に、インドネシアの文化をご紹介します。

こんな特徴的な儀礼があります!



ジャワ島には首都ジャカルタが位置し、中部ジャワには仏教遺跡のポロブドゥール寺院やヒンドゥー教遺跡のブランバナ寺院などの世界遺産があります。



ジャワ島の伝統的な結婚式

Balangan Gantal

白い糸で結んだ葉を新郎新婦がお互いの額・胸・膝に投げ合う...愛や献身を表す



Ngidhak Endhog

新郎が生卵を踏み、新婦がその足を洗う...子宝を願う



Bobot Timbang

新郎新婦が新婦の父親の膝の上に座り、父親が2人の重さは同じであると答える...新郎新婦が平等に愛されていることを意味する



子どもが生まれたら

インドネシアでは女の子の赤ちゃんは生まれて1~3か月後にピアスを開けます。また、インドネシアでは民族によって名前の付け方が異なり、一般的に名字がありません。ヒンドゥー教徒が多いバリ島の伝統的な名前の付け方は特徴的で、生まれた順番で付ける名前が決まっています。

名前の最初に男の子は「J」、女の子は「Ni」が付く。バリには「Wayan ○○(個人名)」さんがいっぱい!

<カーストが平民の場合>

【第二子】 Made, Kadek, Nengah
【第一子】 Wayan, Putu, Gede

【第三子】 Nyoman, Komang

【第四子】 Ketut

【第五子】 Wayan, Putu, Gede
第一子の名前に戻る



義務教育

婚姻可能年齢

インドネシアでは男女ともに婚姻可能年齢は19歳ですが、21歳未満の場合は両親の許可が必要となります。インドネシアでは20代で結婚する人が多いそう。



ティアさんのご家族の結婚式

30

17 18 19

就学前教育

小学校:6歳~6年
中学校:3年
高校:3年

教育制度

一般学校(スコーラ)とイスラム学校(マドラサ)の2つの体系で構成され、日本と同じく小学校が6年、中学校・高校がそれぞれ3年で、小学校から高校までの12年間が義務教育です。ほとんどの学校が7月~12月、1月~6月の2学期制を採用しています。なお、インドネシアでは小学生から学年末に進級試験が実施されるため、留年する人もいます。

制服の色を見ればわかる!

白いシャツと、小学校・中学校・高校でそれぞれ色の異なるズボン・スカートを着用することが義務付けられています。決まっているのは色だけで、各自好きなお店で購入します。

【小学校】

【中学校】

【高校】



赤



紺



グレー

※イスラム学校に通う女子生徒は必ずヒジャブで頭を覆います。

17歳の誕生日は特別!

インドネシアでは17歳から大人とされ、KTPと呼ばれる身分証明書が発行されます。また、選挙権が与えられたり、運転免許の取得が可能な年齢も17歳です。そんな17歳の誕生日は盛大に祝われることもあるそう。ちなみに、インドネシアでは誕生日を迎える本人が食事会を開いて、招待客にご馳走をしたりプレゼントを配ったりします。



イスラム教徒であるティアさんは1日5回お祈りをします。学校にもお祈りをする部屋があるそうです。

ティアさんは「救急救命」を学ぶ部活に所属。「パスキブラ」と呼ばれる、式典での国旗掲揚や行進の練習をする部活が一番人気があったそうです。

インドネシアの朝ごはん～ 国民食ナシゴレン～

多様な食文化を持つインドネシア。その中から、ヌルさんの親戚のお家の朝ごはんをご紹介します！

朝は、前日の夕食の残りを
具材にしたナシゴレンを
作ることが多いです。ナシゴレンは
インドネシアの焼き飯です。
★ニンニクなどを使ったペーストと
好きな具材、ご飯を炒め、ケチャップ
マニスで味付けをします。
食べるときに、お好みでサンバルや
ケチャップマニスをかけます。



★ ペーストの作り方



エシャロット、ニンニク、ネギ、辛くない唐辛子、
コブミカンの葉を小さく刻んですりつぶし、
ペースト状にします。

ナシゴレン



・サンバル(右)
・ケチャップ
マニス(左)

サンバルは
インドネシアを代表する
チリソースで、ケチャップマニスは
インドネシアの醤油です。
ケチャップマニスは
パームシュガーが入っているので
甘口で、ドロツとしています。

・目玉焼き
・テンペの揚げ物
・豆腐(タフ)の揚げ物

テンペ



タフ



ナシゴレンを食べるときは
必ず目玉焼きも作ります。
今日は、揚げ物2品も作りました。
大豆の発酵食品テンペは栄養価も高く、
様々な料理に使います。
また、インドネシアにも豆腐(タフ)が
あり、今日は野菜と混ぜて揚げました。
お好みで、サンバルやケチャップ
マニスをかけて食べます。



40

50

60

70

ジェンダーギャップ(男女格差)



世界経済フォーラム (WEF) の調査 (2023 年) によると、インドネシアのジェンダーギャップランキングは 87 位 (日本は 125 位) で、管理職に就く女性や政治分野で活躍する女性も増えているそう。インドネシアの国民議会で女性が占める割合は 21.6% (日本の衆議院は 10%)。

※ランキングはよりギャップが少ない国が上位

参照：WEF Global Gender Gap Report 2023

定年 58 歳

定年後は、孫の世話をしたり、自宅の庭や畑の手入れ、家畜の世話をしして過ごす人が多いそうです。また、自宅を改装し、小さな商店を営む人もいます。

平均寿命

71.3 歳

男性 69.4 歳 女性 73.3 歳

(2019 年)

参照：WHO

ジャムカレット～時間は伸びるもの？～

ジャムカレットはインドネシア人の時間の感覚を表す言葉で、ジャムは「時間」を、カレットは「ゴム」を意味します。インドネシアでは、約束の時間に遅れたり、交通機関が時間通りに動かないことも珍しくありません。いい意味でゴムのように柔軟で、のんびりゆったり時間が流れるインドネシア。ジャムカレットは宮崎の日向時間と少し似ているかもしれません。



300以上あると言われる民族の言葉

多民族国家のインドネシアでは、各民族は固有の言語を使用し、異なる民族間で話す時はインドネシア語が使われます。インドネシア語は1928年に公用語として認められ、1945年の独立後に国語として制定されました。

例えば・・・【ありがとう】

インドネシア語

Terima kasih
テリマカシー

ジャワ語

Matur nuwun
マトゥールヌウン

バリ語

Matur suksma
マトゥールスクスマ

インドネシアについて

国名：インドネシア共和国



面積：約192万Km² (日本の約5倍)

人口：約2億7,000万人 (世界第4位)

日本との時差：-2時間 東京～ジャカルタ 約8時間



首都：ジャカルタ

※2045年までにカリマンタンに新首都「ヌサンタラ」を建設、
移転完了予定。

公用語：インドネシア語

宗教：イスラム教 (86.69%)、キリスト教 (約10.72%)、

ヒンドゥー教 (1.74%)、仏教 (0.77%)、儒教 (0.03%) など

国花：ジャスミン、胡蝶蘭、ラフレシア

通貨：ルピア (1円 = 約102ルピア ※2024年6月)

参照：外務省 インドネシア基礎データ

【インドネシアの国家モットー】 ※国章に記載

Bhinneka Tunggal Ika 「多様性の中の統一」

インドネシアは様々な文化、言語、人種、民族、宗教が共に尊重、協力しながら一つの国を形成している。

日本語でつながる「宮崎県の地域日本語教育」

ひなたにほんごクラス (対面・オンライン)

初めて日本語を学ぶ方からある程度日本語が分かる方まで、複数のクラスで日本語教師が日本語を指導します。県内在住者であれば、無料で参加することができます。



外国人住民による 日本語スピーチコンテスト

日頃の日本語学習の成果を発表するコンテストをしています。ぜひ、見に来てください！



その他の取組みは「ひなたにほんごナビ」に掲載しています。

<https://hinatanihongo.mif.or.jp>



地域日本語教育とは？

県内には約 9,700人の外国人住民が生活していますが、外国人住民が地域社会の一員として生活するためには、「言葉の壁」が課題になります。

共生社会を目指すためには、外国人住民が日本語を学習するだけでなく、外国人住民と日本人住民との相互理解がとても重要です。

宮崎県では、各地域で日本語教育が実施されています。



日本語教育
実施中



日本語教育・多文化共生 入門セミナー

市町村職員などを対象に、日本語教育や多文化共生に関する理解を深めるための研修をしています。



日本語学習支援者研修

外国人住民の日本語学習を支援したい人向けの研修です。支援を行う際の心構えや接し方などについて学びます。



今回紹介した日本語教室以外にも県内では様々な日本語教室が開催されています。県内で実施されている日本語教室のPR動画を作成しています。県内の日本語教室の開催情報は「ひなたにほんごナビ」に掲載しているので、ぜひご覧ください！

Hear! Here Voices

リー・ケヴィンさん



アメリカ、ウィスコンシン州 出身

JET プログラムで 2021 年より宮崎市に移住し、宮崎市国際交流員として活躍しています。中国にルーツを持ち、中学生から高校生まで義務教育の一環としてスペイン語を勉強し、英語以外の言語や文化に興味を持つようになりました。

*JET プログラムとは、総務省、外務省、文部科学省及び一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、外国青年を招致して地方自治体等で ALT や国際交流員として任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業のことです。

■ 宮崎に来たきっかけを教えてください。

大学時代に名古屋に留学していたことがあり、その時ホームステイをしましたが、ホストファミリーが日本の様々な文化等を紹介してください、日本が好きになりました。ホストファミリーのおかげで、成人式に袴を着ることもできました。

卒業後は、日本で仕事がしたいと思い、JET プログラムに応募しました。希望していた場所は名古屋でしたが、宮崎市に配属されました。



■ 宮崎の印象は？

最初は宮崎のことをあまり知らなかったのですが、実際に住んでみると、自然が豊かで、人々が温かい街だと感じました。

宮崎に関して唯一望むことは、公共の交通機関の充実でしょうか。もう少し公共の交通機関が便利になるとうれしいなと思います。

■ 宮崎での生活はどうか？

とても充実しています。

仕事では、国際交流員として外国人住民の生活相談や公的業務の通訳などを行っています。また、宮崎市の多文化共生に関する事業にも携わっており、具体的な仕事内容としては、市役所での手続きのサポートや宮崎市出前講座の企画・運営などがあります。

また、プライベートでは、友人と飲みに行ったり、観光地を訪れたりしています。



■ 宮崎のすきなところは？

自然が豊かで、食べ物もおいしいところです。特に、地鶏の炭火焼き、鳥刺し、釜揚げうどんは大好きです。

■ これから挑戦してみたいことはありますか？

もっと日本語を上達させ、さらに多くの人と交流したいです。また、宮崎の文化や歴史についてもっと学びたいと思っています。

■ 宮崎市に多文化共生係ができたことについてどう思われますか？

多文化共生は、とても重要な課題だと思います。宮崎市には、多くの外国人が住んでいます。多文化共生係ができたことで、外国人にとって住みやすい街になることを期待しています。特に、今年6月に宮崎市ワンストップインフォメーションセンターを開設することができたので、宮崎市在住外国人の方々には、何か困ったことなどがあれば、ぜひ活用していただきたいと思っています。

■ インバウンドの促進についてどう思われますか？

宮崎市は、まだまだ海外からの観光客が少ないと感じています。もっと多くの人に宮崎の魅力を知らしてもらいたいため、インバウンドの促進は重要だと思います。

■ SNSを活用した観光プロモーションについてどう思われますか？

SNS は、インバウンドの促進に効果的なツールだと思います。海外の人々に、宮崎の魅力を伝えるために、積極的に活用していくべきだと思います。

■ 宮崎市への移住を検討している人へメッセージをお願いします。

宮崎市は、自然豊かで、人々が温かい街です。移住には最適な場所だと思います。ぜひ、宮崎市で生活してみたいかがでしょうか？

【インタビュー後記】

インタビューにご協力いただいたリー・ケヴィンさんは、宮崎での生活を満喫されている様子でした。3年間で宮崎の魅力存分に感じ、さらなる貢献意欲を高めていらっしゃいました。

ケヴィンさんにとって、宮崎の魅力は「豊かな自然と温かい人々」です。都会を離れ、自然に囲まれた環境に喜びを感じ、宮崎の人々の温かさに心打たれたとのことでした。



お雛様ブラジルへ行く



綾の雛山 8月24日開催ブラジルの宮崎県人会75周年記念式典にお目見え

皆さん、「雛山」って知っていますか？かく言う私は知りませんでした。雛山とは…宮崎県綾町に息づく古来の風習で、自然の岩や木の枝、花などを持ち寄って、屋内に奥山の情景を再現し、そのなかにお雛様を飾るという、極めてユニークな雛飾りの形態です。なぜ、山を模しお雛様を飾るのか？もともと、日本にひろく根付いている雛飾りは、ご存知のとおり桃の節句で、女の子の健やかな成長を願うならわしです。綾では昔から、山の神様は女性であると考えられてきました。そこで、女の子が生まれると、「山の神にふさわしいお祝いをしよう」と、初節句の時に地域ぐるみで家のなかに山をしつらえて、そこにお雛様を飾るようになったのだそうです。他に類を見ない、綾独自の文化…やはり、豊かな森林と切っても切れない関係があるのでしょうか。少し、紐解いていきましょう。



豊かな森のふるさと・綾

綾と言えば…照葉樹林ですよね。日本は、高度経済成長期に、多くの森林で従来の天然林から針葉樹林に置き換えられた背景があります。より早く生育し、木材として活用しやすく経済価値の高い杉などを中心に植栽が進んだのです。そのなかで多くの原生林が消滅していきました。綾町は、実にまちの面積の80%を森林が占めます。そして、日本の照葉樹自然林が最大規模で残されています。ここまで大規模で原生的な森林は極めて貴重であり、ユネスコエコパークにも指定されています。綾の人々は、この豊かな照葉樹林に経済に勝る価値を見出し、守り抜いたのですね。

綾町で国際的な視野を持ち活躍する人たち



写真左： 奥 誠司さん 福岡県福津市出身

中学校の社会科教師となり、その後28歳で「国際協力事業団 海外開発青年」としてブラジルへ。日本語教師として3年間活動。日系協会が運営する日本語学校で、日系ブラジル人の子どもたちに日本語を教える。帰国後、綾町に移住し有機農業に取り組む。綾・早川農苑(有)シードカルチャー代表。

写真右： 小野 真敬さん 宮崎県綾町生まれ綾町育ち

東京でバリバリ働いたのち、家業を継ぐべくUターンするも、田舎特有の閉塞感に打ちのめされる。そこから旅に出、結果的に7ヵ月で36カ国を渡り歩く。リビア、ケニアのキベラスラム等にも滞在。現在、そば屋を中心に飲食店を複数店舗経営。綾 雛山まつり実行委員長。

今でこそ地方への移住はトレンドでもありますが、30年も前に「農業で人づくりがしたい」と、縁もゆかりもない綾町に飛び込んだ奥さん。帰国後もずっとブラジルとのご縁を紡いできました。小野さんも世界を回るなかでブラジルを訪ねた経験があり、4年前、雛山まつり実行委員長になって間もない頃、宮崎県在住の日系ブラジル人2世である野崎さんからお雛様の寄贈を受けます。奥さん、小野さん、野崎さんは「このお雛様をいつかブラジルで飾れたら…ブラジルで雛山が作れたら面白いね！」と夢を語り合いました。その夢がだんだんと現実味を帯びていくことに…。2023年、宮崎県人会世界大会が盛大に開催されました。ブラジルからもたくさんの人が宮崎へ訪れる。これはまたとない機会！と、大勢の関係者を前に「ブラジル雛山構想」をプレゼンした小野さん。そこで翌年、ブラジル宮崎県人会75周年の記念式典が開催されると知った小野さんは、「じゃあ行こう！」と即決したそうです。

大切なもの、それは世界共通

皆さんは、ブラジルと聞いて何をイメージしますか？アマゾン！熱帯雨林！を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。うっそうと茂った広大な熱帯雨林を大蛇のようなアマゾン川が悠々と流れる光景は、映像で見るだけでも圧巻です。実はこの熱帯雨林は、ブラジルでも、かなり大規模な森林伐採が進んでいます。森が無くなるということは、生態系を破壊し、ひいては我々人間の生存自体をも脅かす行為です。



雛山に込められた綾のエッセンス

雛山は、大自然への畏敬の念そのもの。昔の人たちは、人間がいかに弱い存在かよく分かっていて、祈ることが生活の一部だったのでしょ。この雛山プロジェクトのキモは、ずばり日伯合作！ブラジルの子どもたちにも雛山づくりに参加してもらいます。「一緒に作ることで、雛山に込められた想いや祈り、自然とともに生きることを選んだ綾の文化を感じてほしい」と奥さん。小野さんも「綾のほうも、逆にブラジルから気づき、得るものがあるはず」と応じます。人と人との交流、次の世代へと受け継がれていく繋がり、お互いが学び合う国際交流…それは、きっとより良い世界をつかっていく礎になるでしょう。

綾から空を飛び海を越えブラジルへ渡るお雛様は、いったいどんな光景を目にするのでしょうか。8月下旬に繰り広げられる、お雛様の大冒険にご注目ください！

日本と中南米との関わり

JICAは「国際協力機構」ですが、その前身は「国際協力事業団」、さらにその前は「海外移住事業団」という組織でした。日本はかつて政策として国を挙げて中南米への移住を促進した歴史があります。そういった経緯から、移住者の定着と生活の安定を図るための支援を行ってきました。その取り組みの一環として、中南米の日系社会が形成されている国において、日本から若者を3年間派遣する「海外開発青年事業」が実施されました。



宮崎県国際交流協会 ニュース

国際ふれあいチャット 前期

5月～8月に、国際ふれあいチャット前期(英語・中国語・韓国語：各全6回)を開催しました。シンガポールや韓国、アメリカ、カナダ、バングラデシュなど、計9か国出身の県国際交流員やボランティアにご協力いただき、様々なトピックスについて外国語で楽しくおしゃべりをしました。



〈英語〉



〈中国語〉

外国人住民向け防災セミナー(川南町)

7月21日(日)に川南町で外国人住民向け防災セミナーを開催し、外国人12名、防災士6名、当協会登録の外国人災害サポートボランティア4名が参加しました。自己紹介ゲームの後、災害に関する講話を聞き、グループでハザードマップの確認や多言語災害情報アプリの紹介などを行いました。

外国人参加者からは、「自然災害のことがよくわかった」「日本人と話したり、知り合いになることができよかった」などの感想をいただきました。



国際理解講座 オーストリア編

オーストリアに移住経験のある国崎さやか氏を講師に迎え、音楽やSDGsをテーマに体験談を交えながら分かりやすくお話いただきました。参加者は、SDGsに関する取組みや、音楽の都ならではの魅力など、多岐にわたる話に刺激を受け、オーストリアについて理解を深めたようでした。また、サプライズでのフルーツの生演奏もあり、優雅なひとときとなりました。



外国人災害サポートボランティア養成講座(宮崎市)

7月27日(土)にカーリー宮崎地下1階会議室で開催しました。当協会登録の外国人災害サポートボランティアやこれから登録を検討されている方26名と外国人住民4名が参加しました。講師から、熊本地震における日本語教室を通じた外国人学習者とボランティアのつながりや外国人住民の課題などを学びました。その後、5つのグループに分かれて、災害時のやさしい日本語についてワークショップを行いました。



ひなたにほんごクラスオンライン(初級1・2・3)

日本語を学びたい外国人住民を対象に日本語教師が学校形式で教える日本語講座(オンライン)を開講しています。日本語レベルに応じてクラス分けを行い、日本語を初めて学ぶ方からある程度話せる方まで、様々な国や地域の方が日本語を学ばれています。



地域日本語教室

県内では約9,700人の外国人住民が各市町村で生活しています。外国人住民が地域社会の一員として生活するために必要な日本語を学ぶとともに、外国人住民と日本人住民の交流を深めることを目的に「地域日本語教室」が県内各地で実施されています。実施状況は「ひなたにほんごナビ(<https://hinatanihongo.mif.or.jp/>)」で確認してください。



上記講座の他、「県国際交流員とのおしゃべり会」(月4回・通年)も開催しています。

これからも、外国人住民によるアートフェスティバルや国際フェスタ、また日本語学習支援者講座、多文化共生に関する県民向け講座など、様々なイベントや講座を開催予定です。詳細は、毎月発行の国際プラザニュース、当協会のホームページやフェイスブック等でお知らせいたしますので、是非チェックしてみてください!



ちよっぴいさ 

「ホストファミリー体験のススメ」

スタッフ 飯塚 ゆり

20年近く前、5歳の息子連れ、家族でニュージーランドへ移住し、ツリーハウスに一目ぼれして借りた家が3人家族には大きすぎて、近所の学校にホストファミリー登録をしたのが始まりである。

最初にやってきたのは16歳の台湾のお嬢様。ある朝制服にアイロンをかけたいというのでアイロンを渡したら、カーペットが黒焦げになってしまった。残り物で作る私の手抜き弁当を友達にいつもつかれると、夕飯の準備をする私の隣にきて嬉しそうに話してくれたり、国の家族から悲しい知らせが届いた夜、暖炉の前で背中を撫でながら過ごしたりもした。2年後に家を出る日には娘を送り出すような気分になったが、そんな彼女も今では二児を育てるワーキングマザーである。成長が眩しく誇らしい。

マレーシアからの子も忘れられない。眼科医を目指す陽気な彼は、時に口にチャックをしたくなるほどのおしゃべり好き。NZの気候が合わず、ひどいアトピー症状を発症、乳製品と牛肉、羊肉が食べられず、半年間、私達家族は豚肉と鶏肉をひたすら一緒に食べた。体調悪化で学業を断念し国に帰る

彼を見送ったのは切ない思い出であったが、なんとそれから16年を経て今年宮崎に新婚旅行で遊びにきてくれたのだ。マレーシアで眼科医としてクリニックを開業し、この秋には父親になると話してくれた。

家族以外の人と一緒に暮らすのは気を遣う。それが外国人となればなおさらである。

異国にやって来た彼らは分からない事だらけ、失敗もある。男の子だと食べる量も半端ない。ホームステイ先のお母さんは大変である。

しかし、それでも私はおススメしたい。お客様扱いはせず、ルールを守らなければ叱り、愛情をもって見守り、毎日同じ食卓を囲んでいくうちに、いつのまにか家族になっていく。彼らはホストファミリーとの暮らしの中でその国の多くを学び、私達も彼らの国のことを学ぶ。そうしているうちに、世界中に家族の輪が広がっていくとても素敵な体験だからである。



INFORMATION

開催予定の講座・イベント情報

■第19回アートフェスティバル「外国人が見た宮崎」作品展

日時：9月4日(水)～9月18日(水) 10:00～19:00

場所：カリノー宮崎地下1階 (日曜日・月曜日・祝日は休み)

日時：9月21日(土) 11:00～16:00

場所：宮崎公立大学 附属図書館 クロスラウンジ

■外国人災害サポートボランティア養成講座(えびの市)

日時：10月19日(土) 13:00～15:00

場所：えびの市国際交流センター

■多文化共生に関する講座

日時：12月7日(土) 14:00～16:00

場所：宮崎県企業局 県電ホール

講師：(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏

応募方法など詳細は決まり次第ブラザニュース、HPに掲載いたします。

みやざき外国人サポートセンターからのお知らせ

みやざき外国人サポートセンターでは、県内在住の外国人のみならずからの生活に関する相談を対面・電話・メール・オンライン(ZOOM)で受け付けています。詳しくは下記までお問い合わせください。

みやざき外国人サポートセンター

宮崎市橋通東4-8-1 カリノー宮崎地下1階

TEL:0985-41-5901

FAX:0985-41-5902

E-mail : support@mif.or.jp

URL : https://support.mif.or.jp



Website



Facebook



Instagram

★以下の冊子を、英語・中国語・韓国語・ベトナム語で発行しています。HPからダウンロード・印刷してお使いください。

「宮崎県に住む外国人のための生活情報誌」
※日本語版もあります。



☆ 賛助会員 入会のご案内 ☆

会費：個人会員 年間1口 2,000円 団体会員 年間1口 10,000円

特典：協会発行の定期刊行物「プラザニュース(日・英・中・韓)」・「South Wind」等の提供、協会開催事業の案内、協会開催講座の参加割引、協会HPから団体HPにリンク可能(希望団体のみ)



South Wind

サウスウィンド
Sep.2024 Vol.105

企画・編集 公益財団法人 宮崎県国際交流協会 第105号 2024年9月発行

〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリノー宮崎地下1階 TEL.0985-32-8457 FAX.0985-32-8512

●URL https://www.mif.or.jp/ ●E-mail miyainfo@mif.or.jp

情報・意見などをお寄せください。

外国人との交流会など、国際交流に関する催しを計画している団体やサークルの情報をお待ちしています。
当協会・本誌に対する意見・要望もお待ちしております。



開館時間：火～土 / 10:00～19:00
休館日：日・月・祝日・12月29日～1月3日